

本校は児童数450名で、市内では中規模程度の小学校です。静岡県伊豆半島の付け根部分にあたり、駿河湾に面した温暖な気候に恵まれた地域にあります。この沼津市は、明治元年に日本最初の小学校と呼ばれる沼津兵学校付属小学校（現・沼津第一小学校）が誕生し、学校教育において古くから歴史のある街です。

本校の学校教育目標は『「できた」がいっぱい大南く考える！やってみよう つながろう』です。本校の児童は素直で明るく、人のために働くことが大好きで、困っている人



本校は、焼津市の北部に位置する全校生徒366名の中学校です。学区は瀬戸川流域の下流部分の一角を占め、焼津さかなセンターや流通関係をはじめとした各種企業の進出もあり、自然がありつつ商業を身近に感じられる地域です。また、東海道線や東名高速道路、150号バイパスが通っており、交通の便の良さなどから、静岡市のベッドタウンとしても人気です。

本校の生徒は、与えられた課題や役割に対して真面目に取り組む一方、新しい活動を生み出したり、よりよい方法を試したりする主体性に欠けることが、ここ数年課題としてあ

がいれば声を掛け助けようとする優しさをもっている子が多く、また、与えられた課題に対して真面目に取り組むという勤勉さももっています。しかしその一方で、自分に自信がもてず集団の中で自分を表



沼津市立大岡南小学校

養護教諭 浅岡 恭子

現でなくて苦しんでいる子や、自分で判断して行動することに不安を感じている子もいます。こうした状況を踏まえ、校長先生は「自分と相手のよさや違いを認め合い、大切に合える温かい学校・授業」

務に取り組むことができています。学校では4月から各種健康診断を実施しています。本校の歯科検診の結果によると、DMFT（一人平均の歯保有率）はとても低い水準になっていました。子供へのアンケートで

果となりました。そこで学校歯科医、沼津市保健師と協力して歯のブラッシング指導を行いました。また、この取組について地元の沼津朝日新聞で紹介していただきました。学校歯科保健は、児童・生徒の口腔の健康

は、9割弱の子供が「1日に2回以上歯をみがいている」と回答しました。しかしその一方で、歯肉炎が疑われる子供が多く、実際には日頃の歯みがきが十分でない可能性が環境の中で、日々の業



げられてきました。そこで、生徒が自分で考えて決めることができ学校を目指し、「心豊かで、自分の未来を切り拓く生徒の育成」を学校教育目標に、主体性を高める教育活動を推進しています。また、生徒会目標である「Be a driver」に



焼津市立大村中学校

養護教諭 桑山 佑美

「ハンドドルを握るのは自分たち。大村中の生徒一人ひとりが目的をもって自ら動き、魅力あふれる学校をつくりたい」という生徒会の願いが込められています。学校教育目標や生徒会目標を受け、学校保健活動について

会の内容については保健委員会の生徒たちと話し合っていて決めています。「どんな内容にしたら、全校生徒が興味をもって話を聴いてくれるだろうか」と真剣に、時には冗談を交えながら委員会の生徒たちと話し合います

についても、取り組み方はなるべく生徒に決めてもらいます。「感染症予防のために手洗いの呼びかけを強化しよう」となったら、いつものように声かけをするのかは生徒が決めていきます。生徒がやりやすい方法で取り組む



げんきな事業所

山宗株式会社

浜松工場

（浜松市浜名区中瀬8011-1）

当社は1957年にプラスチック商社として創業しました。プラスチック部品の製造業としては1971



経理・総務課長 谷内隆光

年9月に浜松市常光町にバイク向け部品を製造する成型工場として生産を開始しています。現在の浜松市浜名区に工場の新設移転を行ったのは1992年9月。現在では自動車部品中心に製造を行っています。

小牧工場、郡上工場、三島工場の3工場にて樹脂製品の製造を行っています。

トヨタグループからの依頼を受けて相当点数の自動車部品、また、大手OA機器メーカー



工場外観

に繋げるようにしています。

【安全管理体制について】

免許取得推進

作業に関わる免許は入社後3～5年の間に取得するよう推奨しています。先輩・上司からのサポートや教育によりスムーズな免許取得が実施されています。

安全衛生委員会の開催

安全衛生委員会は毎月1回開催され、危険箇所や危険場所への早急な対応を実施、無災害工場を目指して取り組んでいます。

安全教育の実施

作業内容に応じて安全教育を実施しています。これにより社員一人ひとりが安全に対する意識を高め、事故を未然に防ぐことに繋がっています。

避難訓練の実施

火災・地震・豪雨等を想定した避難訓練を定期的に実施しています。緊急時の対応能力は強化されています。

【健康関連の取り組み】

長時間労働の是正

長時間労働の是正を進め、適切な休憩が取れるよう職場環境の改

健康診断の実施

定期的に健康診断やストレスチェックを実施、社員健康状態を把握すると共に病気の早期発見、早期対応を進めています。

【育休産休取得推進】

山宗グループでは産休育休取得を推進しており、現在取得率は100%です。浜松工場では昨年度男性の育児休暇取得対象者が2名おり、1ヵ月程度の取得を行っています。

【最後に】

山宗グループは財務面の安定性に加えて、創業以来黒字経営を継続、業容についても徐々に拡大しています。従業員の健康は企業の成長と直結しており、今後も現在の取組を継続していきます。